



# 柏市立若葉保育園再整備

---

柏市こども部 保育運営課

# 若葉保育園再整備の背景・経緯



## 1 「柏市保育のあり方に関する基本方針(以下、「基本方針」という。)」(令和4年度)

令和4年度に本会議で御審議いただき、令和5年3月に策定し、公立保育園の役割を下記のとおり定義。

- 地域の保育の調整役となる**基幹園**としての機能
- 地域の保育園等の**定員数を調整**する機能
- 地域の保育に関する**セーフティネット**としての機能

## 2 柏市健康福祉審議会(児童健康福祉専門分科会)(令和5年度)

上記、「基本方針」に基づき、再整備に係る調査を実施し、公立保育園で最も建築年数が経過している柏市立若葉保育園はモデル園として検討。

## 3 柏市公共施設等総合管理計画第2期計画(令和6年度)

本計画の重点施設の一つとして、若葉保育園の建替えの有無等を検討。隣接する柏第三小学校の敷地を活用し、園運営を行いながら建替え工事を行うこととし、公表。

## 4 若葉保育園再整備基本計画(令和7年度)

園舎の建替え工事にとまなう、園の運営、隣接する柏第三小学校の学校運営、地域住民への影響を考慮し、建替え手法を検討。

## 5 若葉保育園再整備基本設計(令和8年度予定)

基本計画に基づき、工事の設計を進める予定。

# 建替え手法（パターン）の検討



## 仮設園舎あり

## 仮設園舎なし

### 【検討事項】

- 建替え手法の検討では、仮設園舎の有無等を検討。
- 下記を考慮し、仮設園舎ではなく、主にプール跡地に新園舎建設の案を検討。
- 工事期間の長期化
- 児童・園児の負担軽減
- 整備費用

こども部内、柏市教育委員会・柏市立柏第三小学校へ情報共有しながら検討。



B案を素案として検討。

◆3案の比較◆

		【A案】現在の園敷地内での建替え◆		【B案】小学校グラウンドを活用した建替え◆
		【A-1】仮設園舎をプール跡地に設置◆	【A-2】仮設園舎を駐車場部分に設置◆	
配置図◆				
工事期間中◆	仮設園舎あり	* 工事ヤードは既存敷地の園庭部分に確保することができる。◆ * 仮設園舎設置時は、第三小敷地のグラウンド利用を制限する必要があるが、最終的には現状の敷地範囲に集約できる。◆ * 仮設園舎については、不足しているこどもルームとしての継続利用（現在、柏三小教室の放課後利用が検討）も可能である。◆		* 既存園を継続運用しながらの建替えが可能である。◆ * 園庭が整形となるため、保育室との良好な位置関係が確保しやすい。◆
	仮設園舎なし	* 仮設園舎をこどもルームとして利用する場合、既存施設との一体利用が行いやすい。◆		* 逆L字型の園舎形状となり、一般園部分と基幹園部分との関係が明確に区分しやすい。◆ * 管理駐車場（サービス動線を含む）へのアプローチがコミュニティ道路側から可能であれば、南側からの車両の進入が不要となる。◆ * 仮設園舎が不要なため、什器や資器材の入れ替えもスムーズに行うことができる。◆
工事期間中◆	仮設園舎あり	* 仮設園舎（既存園の施設規模 1,000㎡程度を想定）が必要となり、約2年間、仮設園舎での運用となる。◆ * 柏三小グラウンドへの影響を抑えるためには、中廊下式2階建ての建物（要準耐火仕様）となり、既存ユニットの使用に制約が生じ、建設コストがさらに割高となる。◆ * 最終的な共用駐車場の部分を仮設の園庭として利用するため、小学校のグラウンド利用への影響範囲が大きくなる。◆ * 什器や資器材の入れ替えをどの段階で行うかが難しく、レンタルやリース対応がないものについては、仮設園舎と新園舎の両段階で入れ替えが必要なものも有り得る。◆		* 既存園を運用しながらの改築であり、新設園舎の背面に工事ヤード及びサービス車両動線を確保するため、柏三小のグラウンド利用への影響が大きくなる。◆
	仮設園舎なし	* 仮設園舎を中廊下式2階建てで想定した場合、南北方向が長手形状となる可能性があり、保育室の向きとしては良くない。◆		
竣工後◆	仮設園舎あり	* 園舎面積を現状の約2倍に拡張するためには、敷地にあわせたカギ型の建物形状とならざるを得なくなり、60mトラックを設ける場合、園舎ぎりぎりの配置となる。◆ * 管理用駐車場（5台分）を園敷地内に設けるためには、園庭面積をさらに縮小する必要がある。◆ * 仮設園舎を将来的にこどもルームとして利用する場合、仮設園舎整備時のリース契約が難しくなる可能性がある。（利用期間、使用範囲等）◆		* 共用駐車場が小学校敷地から分割されるため、所有・管理者を検討する必要がある。◆
	仮設園舎なし	* 仮設園舎（こどもルーム）と新設園舎が近接立地となるため、園の生活環境に影響を与える可能性がある。◆		

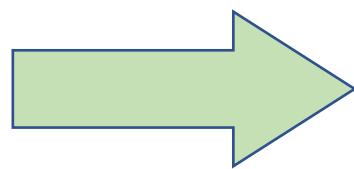
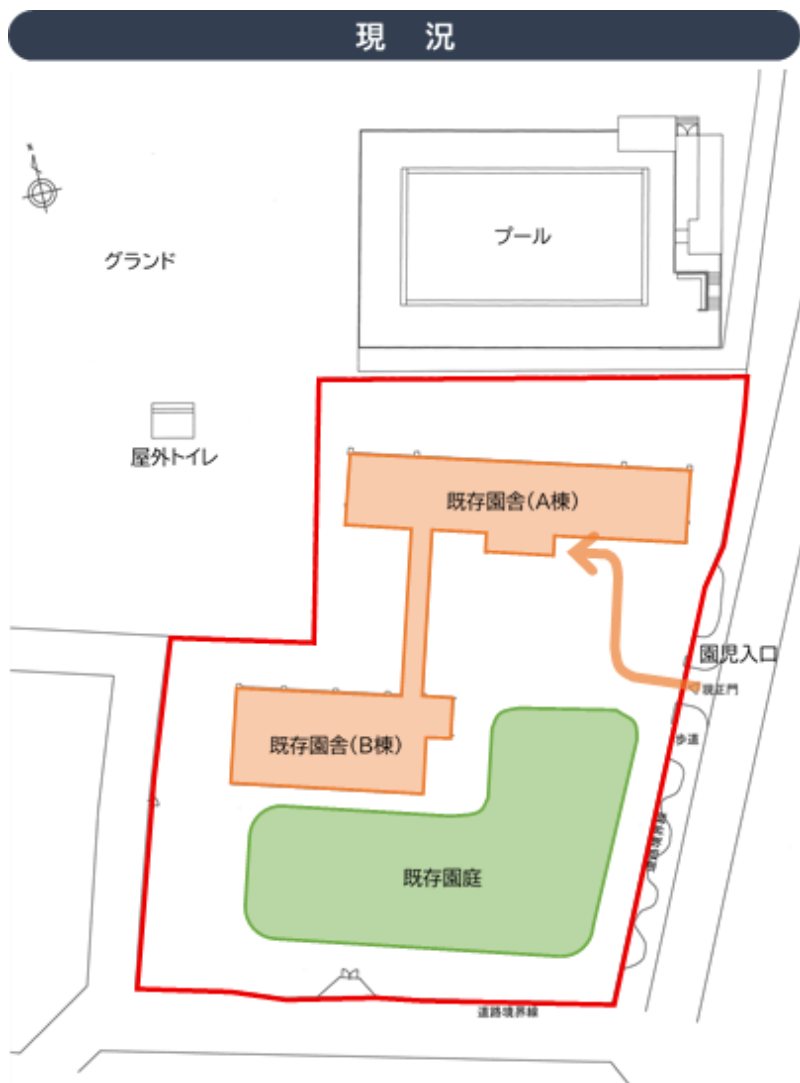
# 建替え手法（案）

【現況→新園舎建設】

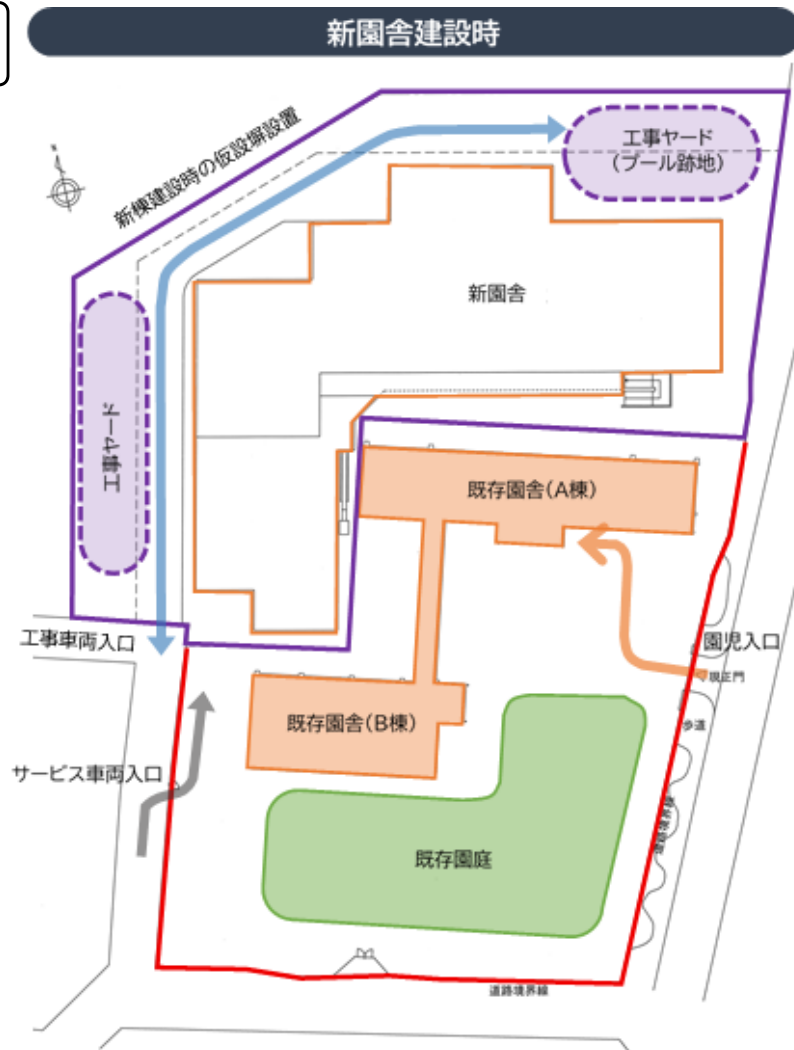


■ 保育園の改築工事における段階整備計画を下記のように想定します。

1



2



## 【工事概要】

- 水泳授業外部委託化した学校プールを解体
- 消防水利設備は新園舎の地下に設置
- 学校プール跡地をベースに新園舎を建設

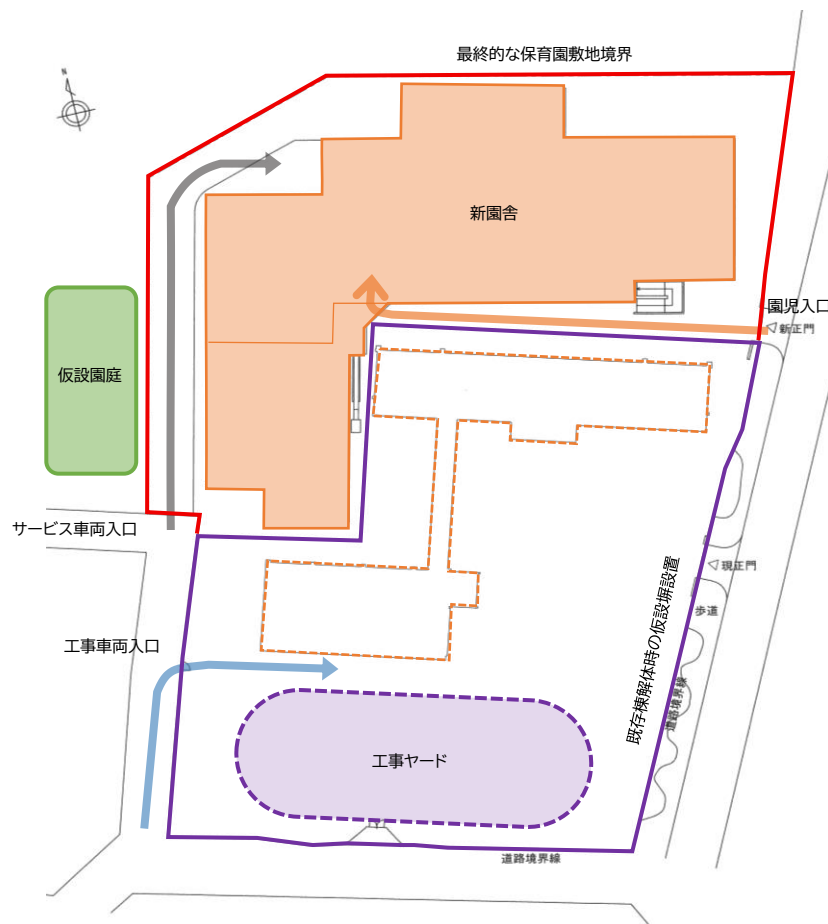
# 建替え手法（案）

【既存園舎解体時→完成時】



3

既存園舎解体時



4

完成時



## 【工事概要】

- 新園舎へ引越し後，既存園舎解体
- 仮設園庭は園西側の学校敷地を整地して活用。
- 工事ヤードは既存園庭を利用

今回の案をベースに令和8年度より設計に着手。

# 柏市立若葉保育園再整備 全体スケジュール



項目	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)
基本計画	➡					
基本設計		➡	●	●	<p>設計の検討段階で、園保護者、学校PTA、地域住民等から意見を聴く機会を設ける予定。</p>	
実施設計			➡			
学校プール解体			➡			
新園舎工事					➡	
既存園舎解体 園庭・駐車場整備	<p>若葉保育園再整備事業は、市内関係部署だけでなく、柏市教育委員会、柏第三小学校とも連携を図り進める。</p>					➡